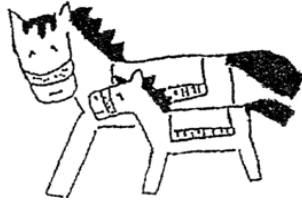


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポックリ、ポックリと

28年 1月 NO. 254



〒 760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857

(厚生労働省・高松市委託事業)

～どなたでも～		1月の主な活動		～お気軽にどうぞ～	
1月 9日	土	体験保育 10:00～12:00	同じ年齢のクラスに入って いっしょにあそびましょう。		
1月 15日	金	とらまる座人形劇観劇 15:15～16:30	サムライぎつね (20分 2～3歳児向き) と なんにも仙人 (50分 4～5歳児向き) 当園にて無料。		
1月 16日	土	体験保育 10:00～12:00	出産予定の方も子育て体験においでください。		
1月 16日	土	子育てに役立つ手品教室 14:00～16:00	ロープを使ったわかりやすい手品をします。 小学生もどうぞ!		
1月 19日	火	香川みすゞさんの会 14:00～16:00	えとの折紙やすごろく・かるた・手品などの お正月あそびをしますので、おいで下さい。		
1月 22日	金	健康育児相談 11:00～12:00	園医師 (小児科医) にゆっくり相談できます。 (要予約)		
1月 29日	金	おはなしの会 11:00～12:00	「ゆきんここんこ」をテーマに人形劇や大型 紙芝居「つるのおんがえし」などがあります。		

<p>・火～土の13時～16時までは、園内開放しています ので、親子でご来園下さい。 (但し、月・日曜・祭日は休み)</p>	<p>育児相談 (月～土) 9:00～18:00 しつけや子育てについての悩み、保育園生活 入園・見学についての相談もどうぞ。</p>
--	---

香川県高松市御坊町2-2
高松保育園 地域子育て支援センター



「明日」
「ち母街
りさで
りん逢
ととっ
聞子た
い供
たは

「明日」
「ち母街
りさで
りん逢
ととっ
聞子た
い供
たは

「明日」
「ち母街
りさで
りん逢
ととっ
聞子た
い供
たは

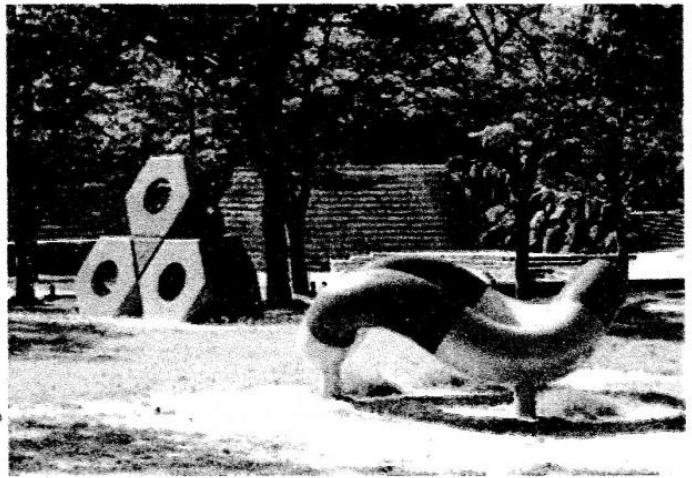
金子みすゞ童謡全集⑥
さみしい王女・下



「イサムノグチ庭園美術館に行ってきました！」

三宅 あや

私は現在、子育て中です。1歳の長男の大好きな遊び場のひとつが中央公園です。遊びに行く度にイサムノグチの遊具に興味津々の息子。残念ながら、まだ遊具で遊ぶことは出来ませんが、石を拾って遊ぶのが好きな息子といつかイサムノグチの庭園美術館に行けたらいいなあと思っていました。



▲イサム・ノグチの遊具彫刻

それが、今回、みすゞさんの会で企画して下さったおかげで、思いの他早く現実の物となりました。

「子どもにはまだ分からない」「どうせ覚えてないのに、大変なだけよ」等と言われることもありますが、私は子どものお出掛けが大好きです。

当日の移動は電車とタクシー。乗り物好きの息子は、初めての琴電に大興奮で、線路も電車も駅も、全てに大喜びでした。

美術館に着くと、県外からの見学者だけでなく、海外からのお客さんも10名近くいて、イサムノグチの高名さを改めて感じました。

作品に手を触れてはいけないので、息子はベビーカーに乗せたままの鑑賞となりましたが、巨大な石の作品群を前に「いっぱい!」「大きい!」「高い!」等と何度も歓声を上げるのを見て、一緒に来て良かったと思いました。

彫刻庭園は触れても良いとの事でしたので、バギーから下ろすと、嬉しそうに走って行って、丘の上の大きな石の作品を撫でながら、何度もその回りを歩いていました。

“1歳の息子は1歳なりの感性でイサムノグチの芸術を楽しんでいる。”
そう感じたのは私の錯覚かもしれませんが、息子の楽しそうな笑顔を見ただけで、私も嬉しくなりました。「子どもにはわからない」その通りだと思います。実際、私にだってわかりません。それでも、感じることは出来ます。それは写真や映像ではなく、実物の作品からのみ感じる事が出来る私だけの体験です。

もちろん、息子は美術館に来た事など、覚えてもいないでしょう。それでも、

今、この瞬間に何か感じるものがある、それが子どもを笑顔にさせているなら、私はそれだけで充分だと思います。そういった一瞬一瞬の積み重ねを大切にしていけたら幸せです。その時その時に見せる子どもの表情は、最も近くで最も長く接している私だけが知っている宝物だと思うのです。そんな宝物をたくさん集める事が出来て、とても幸せな1日でした。

私自身も、久しぶりの芸術鑑賞を楽しめて、とても有意義な時間を過ごせました。雨上がりのどんよりとした1日でしたが、どっしりとした石の作品群や、古い建物がより趣を増すようで、曇天も悪くないと思いました。きっと、真夏の太陽の下ではまた違った表情を見せてくれる事でしょう。雨の日、晴れの日、春夏秋冬。そのときどきで表情が変わる。それが庭園美術館の楽しみ方なのかもしれません。芸術は見る者の心を映します。5年後、10年後、作品は同じでも、感じる事は違うはずです。また子どもと一緒に足を運びたいと思います。その時、息子がどんな反応をするのか今から楽しみです。

今回、私たち親子に貴重な体験をさせて下さった、園長先生やみすゞさんの会の皆様に、とても感謝しています。子育てを通して、新しく知り合う方々が助けて下さるおかげで、私の世界が広く繋がって行く事に、幸せとわくわくするような楽しさを感じる毎日です。

本当にありがとうございました。



最近の保育園事情 ～職員不足で現場に危機感～

11月、東京都文京区の区立こひなた保育園に、別の職場の保育士らが集まった。同園は子どもが遊び方を決め、保育士はできるだけ口をださない方針。土の山を駆け登ったり、木材を運んだりして遊ぶ子どもへの目配りや声掛けを学ぶ。「ドキドキしました」と感想を漏らす見学者に、福田由紀子園長は「あれもこれもだめと注意していた時より、不思議とけがは少ないですよ」と答えた。

文京区では保育所新設が相次ぎ、保育水準を保とうと、去年から保育士らが自主的な研修の場を設けた。都内の他の区などでも既に実施され、千葉市は、本年度は認可外保育所の保育士が参加できるようにした。

厚生労働省によると、去年度は保育の受け皿を14万6千分増やしたが、今

年4月現在の待機児童は2万3千人を超え、5年ぶりに増加。政府試算では、2013年度と比べ2017年度に新たに6万9千人の保育士が必要だが、平均年収が300万円程度と一般水準より低く、人材不足は深刻だ。

心配されるのが子どもへの心身への影響だ。保育所への巡回指導をする千葉市には「乱暴な言葉で言うことをきかせようとする」「泣いている子どもになかなか対応できない」などの報告や親からの苦情がある。

元保育士で、研修も手掛ける新渡戸文化短大非常勤講師の井上 さく子さんは「ペットに餌を与えるように食べさせる光景はめずらしくない。大人の都合ではなく、子どもの目線が必要なのだが」と話す。一方、保育施設の事故は、大けがなどの報告が全国で177件(2014年)で2011年と比べ約2倍。見守りの不足が背景にあるとみられる。

親や地域が関わりを強める動きもある。東大駒場キャンパスの認証保育所は親と保育所の提案で、2013年に保育料を月額5千円引き上げた。保育の水準が下がらないよう、中堅の保育士を引き留めるためだ。理事を務める瀬地山角 東大教授(ジェンダー学)は「任せきりにするのではなく、何ができるか親も一緒に考える必要がある」と語る。

もっと関心を

「ルポ保育崩壊」の著書があるジャーナリストの小林 美希さんの話

保育の質は待機児童解消のため保育所が増設されたこの数年で目立って低下した。2000年以降、新たに参入した企業などによる人件費削減も原因のひとつだ。こうした「保育崩壊」は、一部の保育所だけの問題だけではない。発達に応じた良質な保育を受けられるかどうかでその子の人生が変わるといわれる。社会がもっと関心を持ち、保育関連の国の予算を大幅に増やすべきだ。

(27.12.10 四国新聞より抜粋)

